

当院新型コロナウイルス感染症の発生について

(最終報)

5月30日、当院入院患者1名が新型コロナウイルス感染症と診断されました。管轄福祉医療センターと協議し、感染患者は同日に治療が可能な病院に転院いたしました。また、濃厚接触した職員5名にPCR検査を実施し、全員の陰性が確認されました。更に15名の職員にPCR検査を行いました。これも全員が陰性でした。

5月31日より当該病棟の入院受け入れは停止し、この2週間、厳重に経過を観察してまいりましたが、新たな新型コロナウイルス感染症の発生はなく、6月15日より入院受け入れを再開いたしました。

皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。不顕性感染も多く観られるという現状で、どうすれば新型コロナウイルスの病院内への侵入を防ぐことができるのか、難しい課題ではありますが、今後も職員一丸となり感染対策に努めてまいります。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2020年6月15日

新横浜リハビリテーション病院

院長 久代 裕史